

平成21年4月9日

各 位

上場会社名 株式会社トクヤマ
 代表者 代表取締役社長 幸後 和壽
 (コード番号 4043)
 問合せ先責任者 広報・IRグループリーダー 松本 良文
 (TEL 03-3499-8023)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	306,500	25,000	23,000	500	1.82
今回発表予想(B)	301,000	23,000	21,000	△6,000	△21.89
増減額(B-A)	△5,500	△2,000	△2,000	△6,500	
増減率(%)	△1.8	△8.0	△8.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	307,453	35,325	30,399	18,888	68.85

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	208,500	24,500	22,000	2,000	7.30
今回発表予想(B)	202,000	22,000	20,000	△5,500	△20.07
増減額(B-A)	△6,500	△2,500	△2,000	△7,500	
増減率(%)	△3.1	△10.2	△9.1	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	206,161	28,539	26,482	17,994	65.59

修正の理由

平成21年2月6日に公表した通り、当社は第3四半期以降の業績の落ち込み、および樹脂サッシ(耐火防火グレード)問題に係る新たな費用の計上により通期業績予想の修正を行ないました。

しかし、第4四半期は世界的な景気後退による急速な需要減が当社の予想を超えたものとなり、売上高、営業利益ともに前回予想からさらに減少する見込です。

また、前回見込んでいた保有株式の売却を延期すること、および現在進めている基幹システム構築計画の変更により損失が発生することから特別損益が悪化する見込です。

そのため、平成21年2月6日に公表しました通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

以 上